

～「楽水乐山」～ の由来

住田高校を象徴するものとして、気仙川、清流、樺山、五葉山など住田の地形に関するものがあげられます。また、爽やか、活気、元気、挨拶など、生徒や学校の生き生きとした様子を表すものもあげられます。そこでこの両者を含み、本校の教育活動にも相通ずる意味を持つものとして、孔子の『論語』の「知者楽水、仁者乐山」（知者は水を楽しみ、仁者は山を楽しむ）を引用し、造語「楽水乐山」を作りました。「知者」とは、物事の本質を見抜き道理に達した人の意味であり、「仁者」とは仁徳を備えた人の意味です。この後、論語は「知者動、仁者静、知者楽、仁者壽（知者は動的であり、仁者は静的である。知者は人生を楽しみ、仁者は人生を長生きすることになる。）」と続きます。

# 1 平成31年度入学式



《呼名に元気に返事をする新入生》



《式辞を述べる菅野誠二校長》



《神田謙一町長様のご祝辞》



《新入生代表 誓いの言葉》



《真剣な新入生の様子》



《2・3年生特設合唱隊による校歌紹介》

4月9日（火）、平成31年度の入学式が、神田謙一町長様をはじめPTA・同窓会・各中学校長・学校評議員等々、多数の御来賓の方々をお迎えし盛大に行われました。高校生活への大きな希望と一抹の不安を胸に、新入生男子16名、女子20名、計36名が輝かしい高校生活のスタートを切りました。

新入生代表生徒から、「校訓である『自主』『創造』『至誠』、伝統である『さわやかな挨拶』『きちんとした服装・態度』『まじめな仕事ぶり』をしっかりと理解し行動に移し、文武両道の精神で意欲的に学習や部活動に取り組み、それぞれの進路実現に向け頑張ります。さらに、自ら進んでボランティア活動に参加して、これから復興を担っていく若い世代として社会や地域の一員として認められる住田高校生になれるように頑張ります。」との力強い誓いの言葉がありました。

## 2 対面式・部紹介



《新入生の自己紹介》



《新入生代表挨拶》



《3年生クラス代表挨拶》



《アーチェリー部》



《硬式野球部》



《ソフトテニス部》



《陸上競技部》



《パソコン部》



《バスケットボール部》



《吹奏楽部》

4月10日(水)対面式と部紹介が行われ、新入生と在校生が初めて顔を合わせました。まず、生徒会執行部から住田高校の行事などの説明があり、次に新入生一人ひとりからの自己紹介、そして新入生代表生徒から決意表明がありました。その後は、先輩達による部紹介が行われ、工夫を凝らしたパフォーマンスが繰り広げられました。

## 3 お知らせ(平成30年度卒業生の進路状況)

### 【進学】

石巻専修大学〔理工学部生物科学科〕、京都橘大学〔健康科学部心理学科〕、仙台大学〔体育学部健康福祉学科〕、高千穂大学〔商学部商学科〕、東北文化学園大学〔医療福祉学部保健福祉学科〕、盛岡大学〔文学部英語文化学科〕、修紅短期大学〔幼児教育学科(2人)〕、北上コンピュータ・アカデミー〔コンピュータ・システム科〕、気仙沼市医師会附属准看護学校、仙台総合ビジネス公務員専門学校〔総合事務コース〕、仙台ECO動物海洋専門学校〔野生動物・環境保護専攻〕、国際医療福祉専門学校一関校〔理学療法学科(2人)〕、国際医療福祉専門学校一関校〔救急救命学科〕、盛岡ペットワールド専門学校〔ペット美容トリマー科〕、盛岡医療福祉専門学校〔こども福祉学科〕

### 【就職】

大野ゴム工業株式会社、株式会社阿部長商店大船渡食品、株式会社ツルハ、株式会社マイヤ、くいもんや わい、さいとう製菓株式会社、産業振興株式会社、住田フーズ株式会社、東北汽船港運株式会社、ゆわて吉田工業株式会社(4人)

※上記順番については、五十音順です。

(文責：副校長 菅野幸貴)